

「わたしの^{そだ}育ちプラン」ガイド

こ^{へん}ども編

(Ver.1)

へいせい^{ねん} 28^{がつ}年3月

しゃかいてきようこ^{そだ} 社会的養護における「育ち」「育て」を^{かんが} 考える^{けんきゅうかいへん}研究会編

はじめに

～ 「わたしの^{そだ}育ち^なプラン」って何？ ～

ゆたかな^{じぶん}自分の^{みらい}未来をつくるために、^{かこ}過去の^{じぶん}自分を^ふ振り返り、^{いま}今の^{じぶん}自分を見つめ、^{しょうらい}将来^{じぶん}なりたい自分について^{かんが}考え、^むそれに向か^{もくひょう}って目^{せいかつ}標をつくり^{たいせつ}生活することは大切です。

あなたが^{しょうらい}将来^{じぶん}なりたい自分に向か^むって^{あゆ}歩いていくために、^{いま}今の^{じぶん}自分や^{せいかつ}生活に^{もくひょう}目^た標^とを立て^く取り^{けいかく}組むための^{そだ}計画が「わたしの育^ちプラン」です。

その「わたしの^{そだ}育ち^なプラン」をつくるための^{てび}手^{しょ}引^{しょ}き^{しょ}書が、「わたしの^{そだ}育ち^なプラン」^こガイド^{へん}（^こ子ども^{へん}編）です。

このガイドを^{さんこう}参考にして、^{じかん}ゆっくりと^{じぶん}時間をかけて自分の^{そだ}プランをつく^{くだ}って^{くだ}みて下さい。

1. 「わたしの^{そだ}育ちプラン」はどうしてつくるの？

「わたしの^{そだ}育ちプラン」は、^{いませいかつ}今生活している^{さとおやかてい}里親家庭や^{しせつ}施設であなた^{じしん}自身が、^{じぶん}自分らしく^{じこじつげん}自己実現に向かって^{けんこう}健康で^{しあわ}幸せな^{じんせい}人生を^{あゆ}歩むために、^{じぶん}自分を^{りかい}理解し、^{せいかつ}生活での^{もくひょう}目標をもって^{ゆた}豊かな^{あゆ}歩みを^{つづ}し続けていくことを^{もくてき}目的にして、つくるものです。

※ ^{じこじつげん}自己実現：^{じぶん}自分の^{もくてき}目的、^{りそう}理想の^{じつげん}実現に向けて^む努力し、^な成し^と遂げること。

2. 「わたしの^{そだ}育ちプラン」をつくとどんな^よ良いことがあるの？

(1) ^{じぶん}自分を見つめ^み直すことにより^{なほ}自分の^{じぶん}理解が^{りかい}深まります。自分の^よ良さや^{つよ}強み、あるいは^{たんしょ}短所や^き気になるところなどに^き気づけたり、^{はっけん}発見したりできます。

(2) ^{もくひょう}目標を立てて^た生活することにより、^{せいかつ}生活意欲が^{せいかつ}高まり、さらに^{たか}行動や^{こうどう}態度が^{たいど}良くなっています。

(3) ^{もくひょう}目標を^{たっせい}達成することにより、^{ひょうか}まわりからも^{じぶん}評価され、^{たい}自分に対する^{じしん}自信が^{たか}高まっています。

(4) ^{けいぞくてき}継続的に^と取り組むことにより、^{もくひょう}目標を立てて^た生活する^{せいかつ}習慣を^{しゅうかん}身につけることができます。

(5) ^{しょくいん}職員や^{かぞく}家族と^{そうだん}相談して^{そだ}プランをつくるので、^{かんけい}関係を^{ふか}深めることができます。

3. 「わたしの^{そだ}育ちプラン」は何年生からつくるの？

「わたしの^{そだ}育ちプラン」をつくる^{たいしょう}対象は、^{しょうがっこう}小学校^{こうがくねんいじょう}高学年以上の方です。

4. 「わたしの^{そだ}育ちプラン」は誰^{だれ}がつくるの？

あなた^{じしん}自身が、^{さとおや}里親さん、^{しせつ}施設の^{しよくいん}職員さん、^{ほごしゃ}保護者・^{かぞく}家族の方などと^{そうだん}相談してつくりま

5. 「わたしの^{そだ}育ちプラン」はいつつくるの？

「わたしの^{そだ}育ちプラン」は、^{さとおやかてい}里親家庭や^{しせつ}施設で生活しはじめてから、^{げつかん}3か月間たつた頃^{ころ}からつくりはじめて^{くだ}下さい。また、^{しょうがっこう}小学校^{ねんせい}5年生に^{しんきゅう}進級した^{ひと}人は、^{げつかん}1か月間たつた頃^{ころ}からつくりはじめて^{くだ}下さい。

6. 「わたしの^{そだ}育ちプラン」はどんなふうにつくるの？

まず^{じぶん}自分のことを知るところから^{はじめ}めます。その次に「どんな^{じぶん}自分になりたいか」を^{かんが}えてプラン（^{もくひょう}目標とそれを^{じつげん}実現するために生活の^{なか}中で^{とく}取り組むこと）をつくりま

す。目標は、^{おお}大きな^{もくひょう}目標（^{ねんご}2年後くらいに「^{じぶん}なりたい自分」）と、^{ちい}小さな^{もくひょう}目標（^{おお}大きな^{かんが}目標で^{かんが}考えた「^{じぶん}なりたい自分」になるために^{ひつよう}必要なことで、^{げつ}3～6か月くらいで^{おお}できそうなこと）をたてま

す。2つの^{もくひょう}目標をたてたら、^{ちい}小さな^{もくひょう}目標を^{ふだん}普段の生活の中で^{じつさい}実際に^{とく}取り組んでみま

す。3～6か月^{げつ}たつたら、^{じぶん}自分が^{ちい}たてた^{もくひょう}小さな^{いま}目標が^ふ今どうなっているか、^{かえ}振り返って^{じつげん}みま

す。もし、^{もくひょう}目標が^{じつげん}実現できていたら、^{つぎ}次の^{あた}新しい^{もくひょう}目標を^{じつげん}たてま

す。もし、^{すこ}少し^{もくひょう}目標が^{おお}大きすぎたか^{じぶん}もしも^{ふだん}自分が^{せい}普段の生活の^{なか}中

とく^{とく}で取り組んでいけそうな目標^{もくひょう}に変えたり、具体的に^{ぐたいてき}どうやって取り組むのかをもう一度^{いちど}考えてみたりします。

(1) 自分を知る (自己理解)

- 自分^{じぶん}について理解^{りかい}を深めます。
- なりたい自分^{じぶん} (大きな目標^{おおもくひょう}) について考え^{かんが}ます。
- 今の自分の良い面^{よめん}や気^きになる面^{めん}を把握^{はあく}します。

(2) プランづくり

- なりたい自分^{じぶん} (大きな目標^{おおもくひょう}) を明らか^{あき}にします (シート1)。
- 大きな目標^{おおもくひょう}を実現^{じつげん}するために小さな目標^{ちいもくひょう}をたてます。
- 小さな目標^{ちいもくひょう}を実現^{じつげん}するために、健康面^{けんこうめん}・生活面^{せいかつめん}などから取り組むべき課題^{かだい}や内容^{ないよう}について具体的に^{ぐたいてき}決^きめます。

(3) 具体的な取り組み

- できあがった「わたしの育ちプラン」にそ^そって、生活^{せいかつ}の中^{なか}で具体的な取り組み^{ぐたいてきとく}をしていきます。

(4) 取り組み状況の確認 (振り返り)

- 自分自身^{じぶんじしん}が無理^{むり}なく取り組むことができているのか、立てた目標^{たもくひょう}が適切^{てきせつ}であったのかを^{かくにん}確認^{かくにん}します。
- 具体的な取り組み課題^{ぐたいてきとく}や内容^{ないよう}ができるようになったのか、どのような面^{めん}が向上^{こうじょう}

したのか^{ひょうか}（^ひ振り返り^{かえ}）します。

(5) プランの^{みなお}見直し

・^{ひょうか}（^ひ振り返り^{かえ}）にもとづき、^{つぎ}次の^{ぐたいてき}具体的な^と取り組み^く目標^{もくひょう}や^{ないよう}内容^{みなお}について、^{みなお}見直し

を^{おこな}行います。

・^{みなお}見直し^{もくひょう}した^と目標^くについての^{じょうきょう}取り組み^{かくにん}状況^{ひょうか}の確認^{じき}や^{けんとう}評価^しの^{けんとう}時期^{けんとう}について^{けんとう}検討^{けんとう}し

て^き決めます。

7. 「わたしの^{そだ}育ちプラン」をつくってみましょう

(1) 自分^{じぶん}を知る^し（自己^じ理解^{こりかい}）

ア) ^{じょうほうあつ}情報^ひ集め^{かえ}と^{かえ}振り返り

これまで^{いま}や^{じぶん}今の^{すこ}自分^ひのこと^{かえ}について^{かえ}少し^{かえ}振り返^{かえ}ってみましょう。わからない

こと^しや^し知り^したい^しこと^しなどが^{まわ}あったら、^{まわ}周りの^{おとな}大人^{さとおや}（^{しせつ}里親^{しよくいん}さん、^{しせつ}施設^{しよくいん}の^{しよくいん}職員^{しよくいん}）

さん、^{じどう}児童^{そうだんじょ}相談^{たんどう}所の^{おや}担当^きワーカー^きさん^きや^{おや}親^{おや}など）^きに^き聞いて^きみましょう！^{じぶん}自分^{じぶん}を

^{りかい}理解^{りかい}する^{りかい}ために、^{じぶん}自分^{かん}に関する^{じょうほう}情報^{しりょう}や^{しりょう}資料^{しりょう}を^かもと^かに、^か過去^{じぶん}の^{いま}自分^{じぶん}や^{いま}今の^{じぶん}自分^{じぶん}に

ついて、^ひ「^{かえ}振り返り^{かえ}シート」^{かえ}（^{かえ}シート^{かえ}1）^{かえ}を^{かえ}活用^{かえ}（^{かえ}具体^{かえ}例^{かえ}を^{かえ}参照^{かえ}）^{かえ}して、^{かえ}振り返^{かえ}り

り^{かえ}をして^{かえ}下^{かえ}さい。

イ) チェック

いま ^{じぶん}の^{こと}について ^{おとな}と ^{いっしょ}に ^{はなし}をしながら、“よい^{てん}（プラスをさらにプラスにしたい^{てん}点）”、“き^{てん}になる^{てん}点（マイナスをプラスにしたい^{てん}点）” などについてチェックしていきましょう。

(2) プランづくり（^{もくひょう}目標づくり）

ア) なりたい^{じぶん}自分^かを書いてみる

シート1の^{ないよう}内容^{もと}に、2年後^{ねんご}くらいに^{なりたい}自己^{じぶん}を「^{なりたい}自己^{じぶん}になる^{プラン}」（シート2）に^か書いてみましょう！

イ) ^{ひつよう}必要な^{こと}や^{たいせつ}大切な^{こと}を書いてみる

^{なりたい}自己^{じぶん}になる^{ため}に、これから^{ひつよう}必要な^{こと}や^{たいせつ}大切^にして^{いく}こと（^も持ち^{つづ}ける^{こと}）など^かを書いてみましょう。

ウ) ^{とく}取り組む^{こと}を^{せってい}設定^{する}

^{おとな}と^{そうだん}相談^{しながら} ^{とく}取り組む^{こうもく}項目^{ないよう}や^{せってい}内容^を設定^{して}いきましょう。

エ) ^{そうだん}相談[・]^{かくてい}確定

よい^{プラン}になる^{よう}に、できあがった「^{なりたい}自己^{じぶん}になる^{プラン}」（^{あん}案）を、^{おとな}大人（^{おや}親、^{さとおや}里親^{さん}、^{しせつ}施設^の^{しょくいん}職員^{さん}）と^{そうだん}相談[、]^{きょうぎ}協議^{して}^{かくてい}確定^{して}^{くだ}さい。

(3) 取り組み

自分で考え相談して決めた「なりたい自分になるプラン」にもとづいて、取り組む内容について、自分のペースで継続的に取り組んでいって下さい。

(4) 取り組み状況の確認・評価（振り返り）

ア) 取り組み状況の確認

自分自身が、「取り組む内容」について無理なく継続的に取り組むことができているのか確かめて下さい。「わたしの育ちプラン」で立てた「取り組む内容」が達成されるように進んでいるのか確かめて下さい。「取り組む内容」の達成が、なりたい自分（大きな目標）に近づいているのかどうか確認して下さい。

イ) 取り組み状況の評価（振り返り）

取り組む課題や内容が達成できたのか、あるいはどのような面が良くなったのかについて、自分自身で評価（できた・もう少し・これから）するとともに、大人（里親さん、施設の職員さん、児童相談所の担当ワーカーさんや親など）からも評価してもらって下さい。

(5) プランの見直し

評価結果にもとづいて、「わたしの育ちプラン」の見直しを行って下さい。

さいど、じこりかいふか、もくひょうとく、ないようさいけんとう、もくひょう
やとく、ないようみなお、くだ、じゅうぶんけんとう、けっかみなお、けいぞく
しておな、ないよう、けっこう

わたしの育ちプラン

シート1

振り返りシート

○過去の自分はどんな人？

○今の自分はどんな人？

○これから自分はどんな人になりたい？

今の自分のことについて、大人と一緒に振り返りながら確認してみよう！

	よい点（プラスをさらにプラスにしたい点）	気になる点（マイナスをプラスにしたい点）
自分自身のこと （性格とか健康面とか）		
生活のこと（今の暮らしや人とかかわり）		
学校や仕事のこと （勉強や進路・就労とか）		
家族のこと		
趣味や遊び、地域との関わり		

わたしの育ちプラン

シート2

なりたい自分になるプラン

1：なりたい自分になりたい！

今の私のなりたい自分（大きな目標）

2：なりたい自分になるために必要なことや大切にすること考えてみよう！

必要なこと・大切にすること（いくつでも大丈夫）

3：毎日の生活で具体的に取り組むことを考えてみよう！

項目	取り組む内容	振り返り
		できた・もう少し・これから 大人から…
自分自身のこと		できた・もう少し・これから 大人から…
生活のこと		できた・もう少し・これから 大人から…
学校や仕事のこと		できた・もう少し・これから 大人から…
家族のこと		できた・もう少し・これから 大人から…
趣味や遊び・地域の中 で		できた・もう少し・これから 大人から…

定期的と一緒に振り返りましょう！ 振り返りをともに、大人も応援します！

作成年月日： 年 月 日／一緒に考えた人：

作成にあたっての養育者の留意事項

- ① 作成は子どもと大人が話をしながら作成してください。
- ② 作成にあたっては子どもが相談しやすい大人と一緒に取り組んでください。
- ③ 項目を埋めることができなくても大丈夫です。そこから子どもと話をしていくことが大切です。
- ④ 子どもの状況に合わせて、振り返りの内容、確認する内容、項目の設定などについて調整を行ってください。
- ⑤ 子ども自身の年齢や入所してからの期間、退所が近づいているかどうかなどの状況により、項目の中で示される内容が異なると思います。その都度、子どもの状況に合わせて取り組むべき項目数や内容についての配慮をお願いします。
- ⑥ シート2「3:毎日の生活で具体的に取り組むことを考えてみよう！」の一番上の項目の空欄はフリー記入欄です。子どもが一番大切にしたいことや該当する項目がない場合など、子どもの希望に応じて記入してください。
- ⑦ シート2を活用して更新して行ってください。また「なりたい自分」が変わることもあります。その際には、再度子どもと一緒に作成してください。